



B コマンド

この章では、B で始まる基本的な Cisco NX-OS システム コマンドについて説明します。

banner motd

ユーザが Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチにログインしたときに表示される Message-of-The-Day (MOTD) バナーを設定するには、**banner motd** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

banner motd delimiter message delimiter

no banner motd

構文の説明

<i>delimiter</i>	デリミタ文字。メッセージの最初と最後を示します。メッセージ内では使用しないでください。デリミタとして " および % は使用しないでください。空白文字は機能しません。
<i>message</i>	メッセージテキスト。テキストは英数字で入力し、大文字と小文字が区別され、特殊文字を含めることができます。デリミタとして選択した文字は含めないでください。テキストは、最大 80 文字の長さで、40 行以内で指定します。

コマンドデフォルト

デフォルトの MOTD 文字列は「Nexus 5000 Switch」です。

コマンドモード

インターフェイス コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

複数行の MOTD バナーを作成する場合は、デリミタを入力する前に Enter を押して改行します。40 行以内でテキストを入力できます。

例

次に、1 行の MOTD バナーを設定する例を示します。

```
switch(config)# banner motd #Unauthorized access to this device is prohibited!#
```

次に、複数行の MOTD バナーを設定する例を示します。

```
switch(config)# banner motd #Welcome Authorized Users Unauthorized access prohibited!#
```

次に、MOTD バナーをデフォルトの設定に戻す例を示します。

```
switch(config)# no banner motd
```

関連コマンド

コマンド	説明
show banner motd	MOTD バナーを表示します。

boot

Cisco Nexus 5000 シリーズ キックスタートまたはシステム ソフトウェア イメージのブート変数を設定するには、**boot** コマンドを使用します。ブート変数をクリアするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
boot {kickstart | system} [bootflash:] [//server/] [directory] filename
```

```
no boot {kickstart | system}
```

構文の説明

kickstart	キックスタート イメージを設定します。
system	システム イメージを設定します。
bootflash:	(任意) ブートフラッシュ ファイル システムの名前を指定します。
//server/	(任意) サーバの名前。有効な値は、///、// module-1/ 、// sup-1/ 、// sup-active/ または // sup-local/ です。2 個のスラッシュ (//) を含む必要があります。
directory	(任意) ディレクトリの名前。ディレクトリ名では、大文字と小文字が区別されます。
filename	キックスタート イメージまたはシステム イメージのファイル名を指定します。ファイル名では、大文字と小文字が区別されます。



(注) **bootflash://server/directory/filename** スtringにはスペースを含めることはできません。この文字列の各要素は、コロン (:) とスラッシュ (/) で区切ります。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

Cisco NX-OS ソフトウェアは、起動時にブート変数を使用してイメージをロードします。リロードする前に、スイッチに正しいイメージをコピーする必要があります。

例

次に、システムのブート変数を設定する例を示します。

```
switch(config)# boot system bootflash:n5000.bin
```

次に、キックスタートのブート変数を設定する例を示します。

```
switch(config)# boot kickstart bootflash:n5000-kickstart.bin
```

次に、システムのブート変数をクリアする例を示します。

```
switch(config)# no boot system
```

次に、キックスタートのブート変数をクリアする例を示します。

```
switch(config)# no boot kickstart
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy	ファイルをコピーします。
show boot	ブート変数のコンフィギュレーション情報を表示します。